

⑦ 家庭ごみの分別回収の推進

<事例紹介 3>

「葉山
海と山の、世界標準の町へ
「エシカルタウン・葉山」町民全員で持続可能を目指す町」

葉山町

町長 山梨 崇仁



Future

葉山

海と山の、世界標準の町へ

「エシカルタウン・葉山」
町民全員で持続可能を
目指す町

環境省
家庭ごみ減量化の取組み
2026年8月6日
神奈川県 葉山町長 山梨 崇仁



山

み減量化の取組み
民全員で持続可能を目指す町～

神奈川県葉山町情報
人口 31,249人
世帯数 14,608
町面積 17.04km²

2026年8月6日 葉山町長 山梨 崇仁



「葉山御用邸」の町



2022・23年・24年住み続けたい街 日本一3連覇



「近代日本ヨット発祥の地」



「2013年CNN 世界のビーチ100選」

3



「グッドライフアワード環境大臣賞」



キエーロ発祥の地 生ゴミ自家処理率約35%



総務省HPより

「地域連携によるEBPM 総務大臣賞」

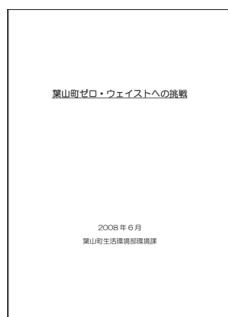


「生ゴミ異物混入率3%・堆肥化率5%」

4

家庭ごみ減量化の取組み
～「エシカルタウン・葉山」町民全員で持続可能を目指す町～
ごみ処理事業全体の基本方針は

葉山町2008「ゼロ・ウェイストへの挑戦」



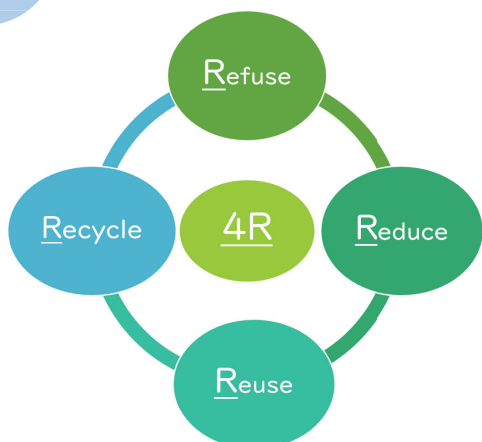
葉山町HP
<https://www.town.hayama.lg.jp/material/files/group/11/96066250.pdf>

5

ごみ処理事業全体の基本方針は 「ゼロ・ウェイストへの挑戦」

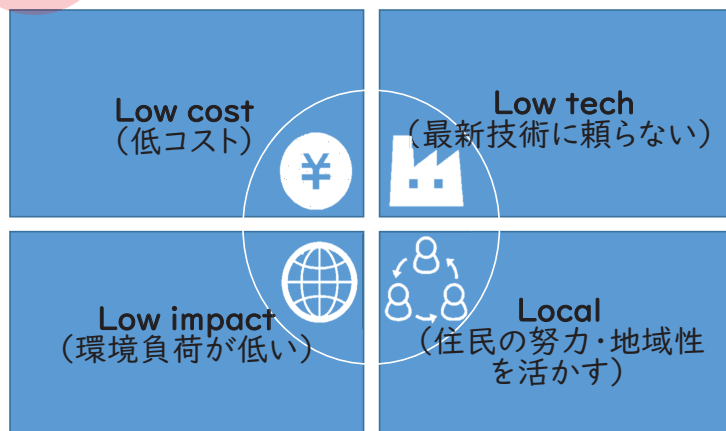
4R

ごみを減らして、ゼロを目指す



4L

4つのLで生き物としての原点に返ろう



6

葉山町の4Rと4Lに基づいた ゼロ・ウェイストの考え方

4R

「分ければ資源、混ぜればごみ」

「少しの我慢、少しの背伸び」

4L

「焼却ってお金を燃やしているのです」

「施設はやがて更地にできるもので」

7

ゼロ・ウェイストへの挑戦の前～2000年代～

当時の課題

- 施設の老朽化…
- 建て替える場所がない…
- ごみ処理費が高すぎる…
- ごみステーションが汚い…

4市から横須賀市・三浦市の2市との
一部事務組合策定に向けて覚書締結へ
ごみ処理広域化でまとめて解決を…！



しかし！

「葉山町に2市、47万人分のごみが
トラック50台で入ってくる！」

「大型焼却炉の設置は、経費、環境
負荷ともに負担が大きすぎる！」

と反対の声が強まる

「焼却はお金を燃やしているってことだ！」



(2006年～7年) 広域か、単独か

8

2008年町長選挙



第9代葉山町長
森英二氏 当選

➡ 広域からの離脱！ 単独処理推進の公約で当選

9

2008年選挙公約

当選後の横須賀市、三浦市への
表敬訪問で

「広域からの離脱」を通知

10

そしたら、どうなったか、2009年

近隣自治体から訴訟を提起される

2009年横須賀市・三浦市から約1億4800万円の損害賠償請求訴訟を起こされる
「葉山町の森町長は『信義則』に背いた」

11

さらに、その後、2010年

焼却炉のあるクリーンセンター放流水から基準値を超えるダイオキシン類を検出、神奈川県から是正措置命令

唯一の頼みの綱、葉山町の焼却炉が停止。



12

2012年 山梨就任 さあ、どうする

1、神奈川県下で1,2位を争うほど高額なごみ処理費

2011年度 衛生費は一般会計の14.4%にあたる12億8555万円
むしろ増大

2、近隣自治体から訴訟を提起されるという異例の事態

2009年横須賀市・三浦市から約1億4800万円の損害賠償
請求訴訟を起こされる

3、焼却炉停止したまま

2010年放流水から基準値を超えるダイオキシン類を検出



2012年 取り組みの方向性を決める

1、とにかくごみ量を減らすしかない（資源化・減量化）

目標は「2010年度比30%減！」

2、訴訟の終結と近隣自治体との関係回復

3、近隣自治体中心の安定処理の確保



『ゼロウェイストから、サステナブルな町へ』

家庭ごみの資源化・減量化へ

「分ければ資源、混ぜればごみ」

「少しの我慢、少しの背伸び」

「焼却ってお金を燃やしているのです」

15

2012年「とにかくごみ量を減らすしかない」

「ごみステーション収集」 ➡ 「戸別収集」と「資源ステーション収集」に改変

①無料の戸別収集4分別

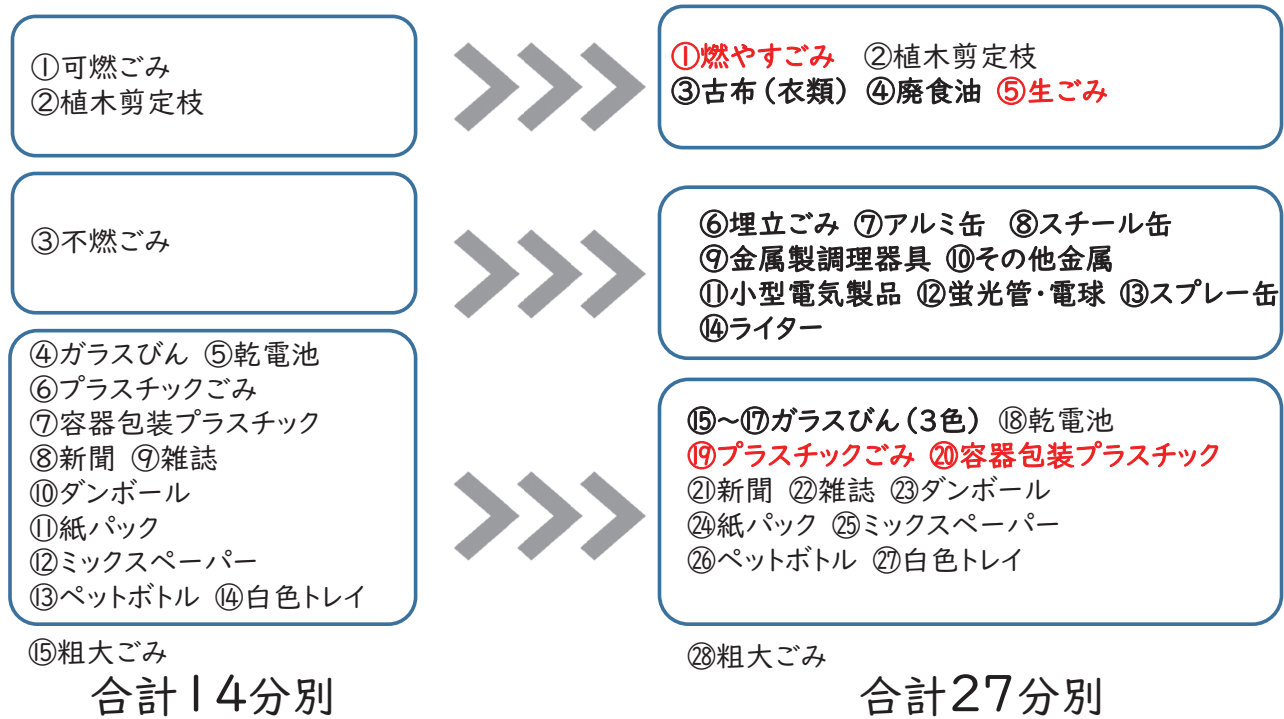
各家庭を1軒ずつ回ってごみを集めることで**排出時の責任を明確化**



②資源ステーション収集23分別

品目ごとに専用のコンテナへ排出し、ごみと資源物を物理的に分離し**資源化推進**





17

2014年6月

①無料戸別収集・②資源ステーション収集の開始

①無料の戸別収集

目 的 : 排出責任の明確化

対象4品目: 燃やすごみ

容器包装プラスチック

プラスチックごみ

(+生ごみ^{25年3月})



責任感 UP!
分別意識 UP!



18

2014年6月

①無料戸別収集・②資源ステーション収集の開始

②資源ステーション収集(508か所)

目的：ごみと資源物を排出方法によって
物理的に分離する
(分別間違いを減らす!)

対象23品目：戸別収集と粗大ごみ以外23種
※原則 袋に入れずに排出してもらう



よりきちんと分別してもらえる!

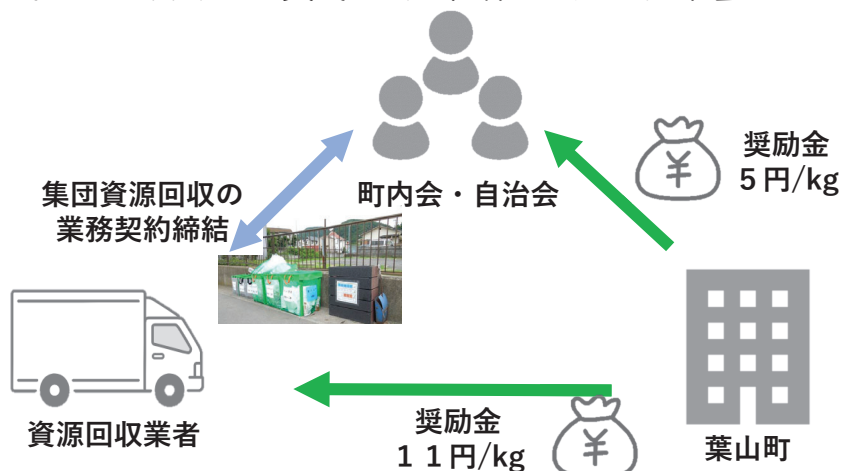


仕組み：町内会と資源回収業者の直接契約により、
資源物の売り払いを行う、集団資源回収方式

19

資源ステーションにおける集団資源回収

- ・町内会・自治会が資源回収業者と直接契約
- ・町役場は、町内会・自治会・資源回収業者に対し、収集量に応じた奨励金を支払う



20

まちかどの様子

改変前



改変後



(ごみステーション)



(資源ステーション)

21

ところで、資源ステーションに課題が・・・

不適切利用が問題に!!

不法投棄、不衛生な利用



「ポイ捨て禁止」と書いた
看板の設置や町内会のチラシ配布など
取り組む
成果は見えず・・・



22

「きれいな資源ステーション協働プロジェクト」

(三菱UFJリサーチ&コンサルティング社様の協力により)

調査、実験、検証による「EBPM」で総務大臣賞

1 現地調査 2 実験手法の確定 3 実験 4 検証

現地調査～実験は延べ225人が2800回以上実施

その間、6回の説明会やワークショップを開催、毎回約40人ほどが参加して熱い議論

2015年11月から3週間

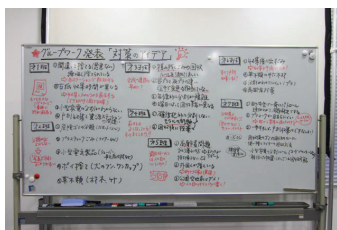
現状把握の事前調査

延べ110人が1200回モニタリング

2016年5月から1ヶ月間

16の町内会自治会、160ヶ所に対策実験を実施

延べ115人が1600回モニタリング



総務省統計局HPより

総務省HPより

「地域連携によるEBPM(証拠に基づく政策立案) 総務大臣賞」

➡ 詳しくは、**EBPM 葉山町** で検索を!

23

「あとは『自家処理できる唯一のごみ』だな」

生ごみ…

●土に埋めれば分解されて消える



●水分が多く、焼却炉の負担が大きい

●ごみの減量活動は環境意識の向上につながる



生ごみ自家処理の推進へ



24

生ごみ処理器 早見表

	底or煙	手軽さ	におい	虫	維持費	堆肥	特 長	留意点	町の補助
直置きして使う 「バクテリア de キエーロ」	必要	○ (手軽)	◎ (大丈夫)	◎ (満き にくい)	◎ (ゼロ)	できない (中の土を 定期的に 使ってもよい)	・フタ付容器に溜めた生ごみを数日に1回投入 ・くさった物、カビの物、食用油も投入OK ・維持費がからない (土のバクテリアの力で生ごみを分解) ・虫や臭いが発生しにくい	・通所をとるので、庭にスペースが必要 ・バクテリアdeキエーロは約100ℓ、 キエーロ・スリムは約56ℓの黒土が必要。 粘土質・腐葉土・砂・砂利は使用不可 ・(中の土を堆肥として使ったら、土を補給する必要がある) ・入れられる生ごみは1回500gくらい	環境課で 窓口販売 黒土付き 1セット 2500円
すっきりスマート 「キエーロ・スリム」									
どこにでも置けるタイプ 「ベランダ de キエーロ」	不要	○ (手軽)	◎ (大丈夫)	◎ (満き にくい)	◎ (ゼロ)	できない (中の土を 定期的に 使ってもよい)	・ベランダやコンクリートの上に設置可能 ・フタ付容器に溜めた生ごみを数日に1回投入 ・くさった物、カビの物、食用油も投入OK ・維持費がからない (土の力で生ごみを分解) ・虫や臭いが発生しにくい	・設置場所としてベランダや庭にスペースが必要 ・ベランダdeキエーロは約100ℓ、ベ ランダ・ミニは約60ℓの黒土が必要。 粘土質・腐葉土・砂・砂利は使用不可 ・(中の土を堆肥として使ったら、土を補給する必要がある) ・入れられる生ごみは1回500gくらい	※土なしは1セット 1000円です ※1世帯につき 2セットまで
コンパクトで気軽に使える 「ベランダ・ミニ」									
堆肥が作れる 「コンポスター」 (130型)	必要	△ (コツが いる)	○ (通常は 大丈夫)	△ (満き やすい)	◎ (ゼロ)	できる	・落ち葉や雑草を主に投入し、半年から1年 かけてじっくりと堆肥が作れる ・大量の生ごみにも対応し、落葉や雑草、小 枝も入れられる ・維持費がからない	・落ち葉や雑草を主に入れないと、 悪臭や虫が発生しやすい ・(虫が発生したら、アフラタリンなどで退治)	環境課で 窓口販売 (1個1000円) 1世帯2セットまで
土に埋め込んで使う 「ミラコンボ」	必要	◎ (とても 手軽)	△ (夏場は特 にきつい)	× (非常に満 きやすい)	◎ (ゼロ)	できない (何も残ら ない)	・最初に土中に埋めれば、あとはごみ箱感覚 で手軽に使える(生ごみを入れるだけ) ・くさった物、カビの物、食用油も投入OK ・維持費もからない (土のバクテリアの力で生ごみを分解)	・夏場は虫の発生率が高い(発生したら 殺虫剤や熱湯で退治) ・深さ50センチの穴を最初に掘るのが 大変	環境課で 窓口販売 (1個500円) ※1世帯2セットまで
堆肥の素を作る 「EM/バケツ」 ・11型(白バケツ型) ・18型(コック付型)	必要	△ (コツが いる)	△ (夏場は きつい)	◎ (満き にくい)	△ (年間 数千円)	大量に 堆肥の素が できる	・草葉・雑などをやっている方で非常に良質 な堆肥の素を短期間で大量に作りだすに 向いている ・虫が発生しにくい	・ボカシ代に年間数千円がかかる (米ぬか代用可能) ・夏場は発酵臭がかなりきつくなる (肉や魚を投入すると悪臭がでる) ・どんなに堆肥の素ができるため、 それを埋める場所がない方には無理	環境課で 窓口販売 (1個500円) 1世帯2セットまで
手動式生ごみ処理機 「くるくる」 ハンドル 有・無	不要	◎ (とても 手軽)	○ (通常は 大丈夫)	○ (設置場所 による)	△ (年間 3千円)	ほとんど できない	・雨のかららない場所に置き、ハンドルをく るくる回すだけの手軽さで使える ・庭がなくてもOK (ヒキチップでごみを分解) ・室内で使用するれば虫の心配はほとんどない ・臭いも発生しにくい	・入れられる生ごみは1日500gまで (三食コーラー1杯1日分) ・ハンドルがやや重くなる場合がある。 (ハンド外す事も出来る) ・1年に1回、チップの交換が必要 (3千円かかる)	中古を無償貸出
電動式 生ごみ処理機	不要	◎ (とても 手軽)	○ (通常は 大丈夫)	◎ (満き にくい)	△ (年間 数千円)	機種に よる	・ごみ箱感覚で手軽に使える (スイッチを押すだけ) ・スペースがなくて、安定して処理できる ・熱乾燥させるだけの「乾燥型」と、堆肥に する「パイオ型」がある	・値段が高い ・電気を必要とするため、雷や熱が発生する ・電化製品なので、故障する可能性がある ・「パイオ型」は、定期的に堆肥の交換 が必要(数ヶ月～1年に1回)	購入費の3分の2 を補助 (上限3万円) ※価格の目安 ・電動式4～8万円



バクテリアdeキエーロ
高50cm×幅114cm×奥行66cm



キエーロ・スリム
高44cm×幅100cm×奥行44cm



ベランダdeキエーロ
高79cm×幅94cm×奥行47cm



ベランダ・ミニ
高79cm×幅69cm×奥行40.5cm



コンポスター
高さ66cm×直径60cm



ミラコンボ
高55cm×直径35cm



EM/バケツ11型
高25cm×直径31cm



EM/バケツ18型
高39cm×直径31cm



くるくる
高36cm×幅35cm×奥行50cm

いろいろな生ごみ処理器



ベランダdeキエーロ



キエーロ



コンポスター



埋込式コンポスター(ミラコンボ)



EMバケツ



生ごみの自家処理 始めてみませんか

楽しくへらそう

生ごみ処理容器 展示会

場所／葉山町役場 正面玄関前
日時／12月16日(火)
午前10:00～11:30

※雨天時は中止となります



葉山のごみの約60%は生ごみ!!
町ではごみ減量の一環として「生ごみ処理容器」の補助制度を設け、各ご家庭での自家処理を推進しています。

今月は「葉山町役場 正面玄関前」で展示会を開催します。
生ごみ処理容器各機種の使い方や、上手に使うコツ、ご家庭に合った機種選びなどを町のボランティアスタッフ「ごみへらし隊」が中心となって分かりやすくご指導いたします。

すでにお使いの方からのご質問なども受け付けていますので、お気軽にお声をかけてください。

お申し込み・お問い合わせは 葉山町役場 環境課 876-1111 (内線454)

27



[葉山町]生ごみ処理容器キエーロの使い方 ([youtube.com](https://www.youtube.com/watch?v=...))

28